

いぜむ 社協だより

令和 4年度
第 1 号

伊是名区の皆さん、
どの風車も素敵ですね



願寿サロンで風車を作りました!



令和3年度 決算報告書

資金収支計算書

(単位：円)

科 目		金 額
に事業による活動支動	事業活動収入	49,720,476
	事業活動支出	52,226,451
	事業活動資金収支差額	△2,505,975
に施設による整備支等	施設整備等収入	0
	施設整備等支出	0
	施設整備等資金収支差額	0

科 目		金 額
にその他の収支活動	その他の活動収入	6,445,520
	その他の活動支出	2,121,000
	その他の活動資金収支差額	4,324,520
当期資金収支差額合計		1,818,545
前期未支払資金残高		2,428,178
当期末支払資金残高		4,246,723

事業活動計算書

(単位：円)

科 目		金 額
増サービス活動額	サービス活動収益	49,479,206
	サービス活動費用	48,349,089
	サービス活動増減差額	△1,130,117
外サービス増減活動	サービス活動外収益	241,270
	サービス活動外費用	0
	サービス活動外増減差額	241,270
経常増減差額		1,371,387
特別増減	特別収益計	0
	特別費用計	0
	特別増減差額	0
当期活動増減差額		1,371,387
繰越活動増減差額	前期繰越増減差額	3,944,524
	当期末繰越活動増減差額	5,315,911
	基本金取崩額	0
	基金取崩額	0
	その他の積立金取崩額	130,000
	その他の積立金積立額	800,000
	次期繰越活動増減差額	4,645,911

貸借対照表

(単位：円)

科 目		金 額
資産の部		
流動資産		7,177,943
固定資産		16,267,639
(基本財産)		1,000,000
(その他の固定資産)		15,267,639
資産の部合計		23,445,582
負債の部		
流動負債		2,931,220
固定負債		2,512,590
負債の部合計		5,443,810
純資産の部		
基本金		1,000,000
基金		8,299,000
国庫補助金等特別積立金		208,861
その他の積立金		3,848,000
次期繰越活動増減差額		4,645,911
純財産の部合計		18,001,772
資産の部合計		23,445,582

事業報告書

1.会務の運営

①理事会 4回開催

②評議員会 3回開催

2.各種事業

①地域福祉事業

・ボランティア保険加入促進事業

ボランティア活動を実施している個人及び特定非営利活動法人等の団体を対象に保険の紹介・加入を勧めた。

・福祉用具無料貸出事業

福祉用具が緊急で必要になった方に一時的に本会の所有する物品を貸し出した。(車椅子4件)

・福祉移送支援サービス事業

身近に家族などの身内がなく、金融機関及び買い物等での外出が困難な方を支援する事業として、引きこもりや閉じこもり防止に寄与し、地域住民が中心となり対象者が在宅生活を安心して送れるよう支援することを目的とする。

(利用者登録:57人、運転協力員:10人)

運行回数:1,302回

②介護保険事業

・訪問介護事業

介護認定を受け要介護1～要介護5までの対象者で契約を結んだ方の居宅を介護員が訪問し「生活援助(掃除・洗濯・食事作り)」や「身体介護(入浴介助・排泄介助等)」を行った。

年間延べ利用者数:322人(令和4年3月31日現在契約者数2人)

・日常生活支援総合事業(予防訪問介護)

介護員が居宅を訪問し、生活援助、身体介護の区別なく支援する。

基本チェックリストに該当した事業対象者、要支援1、2と認定された方。

年間利用者数:63人

(令和4年3月31日現在契約者数1人)

③障害者自立支援事業

福祉サービス事業所 すまいる

就労や生産活動の機会を提供するとともに、就労に必要な知識・技能が高まった方は一般就労に向けて支援する。

身体障害者2人、知的障害者1人、精神障害者3人

(18歳未満は除き、視覚・聴覚・言語障害は軽度の方。)



④共同募金配分金事業

・社協だより制作事業

広報活動の一環として、事業の紹介・決算状況の開示を行った。

発刊回数:年3回、発行部数:合計1,600枚

配付先:各字世帯、各職場、村外企業。

・高齢者等支援事業

○食糧支援(日用品含む): 食糧・日用品を必要としている世帯、学校に配付。

○ふれあい交流(余暇活動費): 手芸や食費等の助成。

○就労支援活動くくるの活動費: 作業道具や弁当代等の助成。

・卒業記念品支給事業

児童生徒の学業支援の一環として、健全育成、学校生活の支援を目的とし、図書購入費の一部を助成した。

小学校卒業生19名、中学校卒業生14名。

・歳末たすけ合い事業

80歳以上の高齢者宅や高齢者世帯へ非常食セットを配付した。

配付個数146食。

⑤受託事業

・願寿サロン事業

毎週、各公民館で運動教室、スポーツレク、脳トレ、手芸等を行った。

延べ参加者数1,853名

(月:内花118名、火:伊是名282名、水:勢理客276名、木:仲田699名、金:諸見478名)



・「食」の自立支援事業

概ね60歳以上の高齢者等で、自分で調理ができない方又は困難な方へ昼食の配付を実施。

登録者数20人、年間実施日240日(土日祝際日を除く)

年間利用個数2,137食。

・生活福祉資金事業

生活困窮者世帯等(高齢者・低所得者・障害者等)に、経済的自立を支援する為に資金の貸付を行った。

借受相談13件(内新型コロナウイルス関連12件)。

借受申込12件(内新型コロナウイルス関連12件)。

・日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など判断能力が不十分な方に対し、自立した地域生活を送れるよう、福祉サービス利用のための各種手続き、日常的金銭管理・預貯金の出し入れ、公共料金・医療費支払、書類等の預かりサービスを提供した。

登録者数2人、サービス回数延べ35回。

・生活支援体制整備事業

住民自らが主体的に地域づくりに取組む事をサポートする生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)の配置と、さまざまな立場の人が情報、意見、思いを交わしながら、地域づくりについて話し合う場(協議体)を設ける。

生活支援コーディネーターの活動内容

①社協だより「ちむぐくる」の発行:毎月

②小さな相談会(協議体)の開催:各集落(不定期)

③地域回り

・生活サポート事業

高齢者の個別ニーズに答える仕組みを安定的・継続的に構築し、高齢者が在宅で安心した日常生活を送ることができる地域づくりを目指し、生活支援を行う。

内容:草刈り・樹木の剪定、家屋内外の掃除・洗濯など。

登録者数3人、サポーター27人。 利用件数22件。

⑥共同募金運動(沖縄県共同募金会伊是名村共同募金委員会としての活動)

・赤い羽根共同募金運動:令和3年10月1日から令和4年3月31日まで。

目標額680,000円、実績額841,798円(達成率123%)

・歳末助け合い運動:令和3年12月1日から令和3年12月31日まで。

目標額100,000円、実績額:95,000円(達成率95%)

⑦各種団体との連携

1.伊是名村老人クラブ連合会事務局

2.伊是名村民生委員児童委員協議会事務局

令和4年度 事業計画書

基本方針

令和元年度からの新型コロナウイルス感染症の影響により、私たちの生活様式は大きく変化した。特に政府が発出した緊急事態宣言を受け、収入の減少や不安定な雇用情勢などにより生活に困難を抱える住民が急増したほか、これまで地域で展開してきた活動や行事が活動制限を余儀なくされるなどにより、多くの住民が生活に不安を強いられる状況となった。

一方で、国においては地域共生社会の実現に向けた取り組みとして包括的な支援体制の構築を目指しており、地方公共団体を中心に地域づくりに向けた支援を進めている。

こうした社会情勢のもと、本会においては令和3年度より生活支援体制整備事業を受託し、生活支援コーディネーターを配置、福祉活動専門員と共にアウトリーチを強化し活動してきた。

そこで地域の複合・複雑化した生活課題を、地域、各種団体、関係機関と連携を強化しつつ人材育成に取組んでいきたいと考える。

【重点目標】

- ① 社協機能及び基盤強化 ② 人材育成の推進 ③ 地域福祉の推進 ④ 関係機関との連携強化

【事業計画】

1. 法人運営

- ① 理事会・評議員会の開催
- ② 監査の実施

2. 低所得者・生活困窮者福祉対策

- ① 生活福祉資金貸付事業の推進
- ② 災害罹災者等見舞金支給事業の実施
- ③ 歳末たすけ合い事業の実施

3. 在宅福祉サービス事業の推進と実施

- ① 訪問介護・予防訪問介護事業の実施
- ② 障害者自立支援事業の実施
 - (1) 就労継続支援事業
(福祉サービス事業所すまいる)の実施
 - ③ 願寿サロン事業の実施
 - ④ 「食」の自立支援事業の実施
 - ⑤ 地域生活サポート事業の実施
 - ⑥ 福祉移送サービス事業(くるま～る)の実施
 - ⑦ 日常生活自立支援事業の実施
 - ⑧ 車椅子無料貸与の実施
 - ⑨ 生活支援体制整備事業の実施
 - ⑩ 障害者、要援護者地域生活支援事業
(就労支援活動くくる)の実施

4. 共同募金運動の実施

- ① 赤い羽根共同募金運動の実施
- ② 歳末たすけあい募金運動の実施

5. 共同募金配分金事業の実施

- ① 広報事業
 - ・ 社協だより発行(年3回)
 - 1回目: 令和4年4月1日～令和4年7月31日
 - 2回目: 令和4年8月1日～令和4年11月30日
 - 3回目: 令和4年12月1日～令和5年3月31日
 - ・ ホームページ管理(随時更新)
- ② 高齢者等支援事業の実施
 - (1) 食糧支援事業
 - (2) ふれあい交流支援事業
 - ③ 卒業記念品支給事業の実施
(小学校卒業生、中学校卒業生)

6. 災害救助活動

台風襲来前後の介護受給者
(独居世帯・老夫婦世帯)家庭の暴風対策
及びその他、災害被災者支援への対応

7. 関連組織と連携強化並びに活動支援

- ① 伊是名村民生委員児童委員協議会事務局
- ② 伊是名村老人クラブ連合会事務局
- ③ 村行政、福祉関係機関・福祉施設との連携・協働

資金収支予算書

科 目		金 額
に事 よる 収支 活動	事業活動収入	45,813,000
	事業活動支出	45,927,000
	事業活動資金収支差額	△ 114,000
に施 よる 整 收 備 支 等	施設整備等収入	0
	施設整備等支出	0
	施設整備等資金収支差額	0

科 目		金 額
にそ よる その 他の 収支 活動	その他の活動収入	0
	その他の活動支出	1,387,000
	その他の活動資金収支差額	△1,387,000
当期資金収支差額合計		△ 1,551,000
前期末支払資金残高		1,551,000
当期末支払資金残高		0

車椅子体験会in伊是名中学校

令和4年3月15日、伊是名中学校にて1年生を対象に車椅子体験を実施しました。

はじめに、車椅子の使い方や使用する際の注意点などをお伝えしたあと、2人1組に分かれてもらいました。介助する側・される側の両方を体験してもらうため校内を半周回ったあと交代し、また半周コースを回りました。

ほとんどの生徒が車椅子初体験ということもあり、最初は戸惑う場面もありましたが、体験会後半になると「段差があるのでちょっと傾けますね」、「バックしますよ」等と声掛けをしたあとに車椅子を動かしている様子が見られました。体験を終えた後、「後ろ向きに降りるときが怖かった」、「少しの段差でも介助される側は怖かった」と感想がありました。体験をとおして、介助する側・される側の両方を体験する事が出来たようでした。

伊是名中学校の皆さん、ご協力ありがとうございました！



食料品寄贈式

令和4年3月22日(火)、生活に困っている方たちへの支援で、県労働金庫名護支店から米、缶詰、レトルトカレー、ウイルス対策セットなどを寄贈していただきました。

ありがとうございました。



～お礼～

すまいるでは地域の皆さんより頂いた米袋を再利用した紙袋を作っています。

○合資会社伊是名酒造 様 ○なか川館 様 ○仲田区共同売店 様

○JAおきなわ伊是名支店(スーパー) 様 ○JAおきなわ伊是名支店(購買)様

皆さんからのお気持ちに、心より感謝申し上げます。

福祉サービス事業所 すまいる一同



歳末たすけあい募金

令和3年12月1日からスタートした歳末たすけあい募金は、令和3年12月31日をもって終了しました。

目標額100,000円に対して、最終募金額95,000円となり達成率95%となりました。

募金を賜りました皆様は次のとおりです。（順位不同）

法人募金

有限会社 グリーン建設

有限会社 仲建設工業

有限会社 丸伊電建

株式会社 里伸開発

東和建設 株式会社

株式会社 伊是名建設

有限会社 公栄社

個人募金 1名

寄付金 17名

東江 清榮 様

諸見川 光 様

名嘉 初子 様

東江 キミ 様

伊禮 初枝 様

宮城 守 様

前里 慎一 様

前川 営吉 様

株式会社 現代設計

有限会社 北星産業

株式会社 東江ガス

株式会社 総合葬祭那覇

赤い羽根共同募金

令和3年度10月から「自分の町を良くするしくみ」をテーマにスタートした「赤い羽根共同募金運動」が令和4年3月31日をもって終了しました。

目標額680,000円に対して、**最終募金額841,798円**となり、**目標額を上回ることができました。**

これも偏に村民の皆様、村内外の企業の皆様、その他募金をいいただきました、皆様に心より感謝申し上げます。

募金を賜りました皆様は次のとおりです。(順位不同)

法人募金

有限会社 宮城工業

有限会社 東江ポンプ

有限会社
パブリックコンサルタント

有限会社 尚伸電工

有限会社 システム・エヌ

有限会社 平伊工業

有限会社 前川工業

有限会社 前川グリーン土木

株式会社 現代設計

株式会社 屋良組

株式会社
川崎ディーゼル整備工場

株式会社
沖成コンサルタント

株式会社
インディボンドネットワークス

株式会社 山川電気

株式会社
朝日建設コンサルタント

株式会社 前田鶏卵

株式会社 ジャンボツアーズ

株式会社 興洋電子

株式会社 東江ガス

沖縄明治乳業 株式会社

沖縄ハム総合食品 株式会社

明和システム 株式会社

上城技術情報 株式会社

オキコ 株式会社

ヤシマ工業 株式会社

おきなわ米飯 株式会社

トータルリペア 伊禮

南西食品 株式会社

丸昭重機

リアル設計

居酒屋 和氣あいあい

大原医院

伊是名レンタカー

民宿 美島

なか事務所グループ

戸別募金

伊是名区

勢理客区

内花区

諸見区

仲田区

職域募金

伊是名小学校

いぜな島観光協会

伊是名村役場

伊是名村土地改良区

伊是名郵便局

フェリーいぜな尚円

沖縄県農業協同組合
伊是名支店

総務課

建設環境課

伊是名保育所

伊是名村議会

社会福祉法人
いぜな会

伊是名歯科診療所

伊是名村社会福祉
協議会

農協伊是名支店
製糖工場

企画政策課

農林水産課

その他募金箱

仲田区共同売店募金箱

高良屋募金箱

しまぬ売店

新局長挨拶

皆様こんにちは!

私は、令和4年4月1日付けで伊是名村役場より派遣されて参りました、伊是名村社会福祉協議会事務局長の東江 隆路(あがりえりゅうじ)と申します。

一日でも早く皆様のお役にたてるよう努めて参りますので、ご指導のほど宜しくお願い申し上げます。

また、わたしたちは社会福祉を必要とするすべての皆様に寄り添う、そんな伊是名村社協でありたいと考えております。

お困りごと等がある場合は、どうぞお気軽に社協へお立ち寄りいただけすると幸いです。



お知らせ



お気軽に
検索してね!

「伊是名村社協のホームページができました!」

HP:<https://izenashakyo.org/>

詳しくは、伊是名村社会福祉協議会までご連絡ください。



令和4年度 第1号 いぜな社協だより

発行 社会福祉法人 伊是名村社会福祉協議会 TEL : 0980-45-2292

FAX : 0980-45-2192

E-mail : izenashk@mco.ne.jp 印刷: 株式会社 Compass

HP:<https://izenashakyo.org/>